



刊夕 日八月五

### 義兄弟の争ひから 萬能鋏で滅多打ち 上遠野村の瀧字川前にて 被害者に瀕死の重傷

石城郡上遠野村の瀧字川前農  
妊田四郎(四三)は去る六日夜十  
時頃義弟に當る同郡永戸村の  
永戸宇川前山影明(三三)の頭  
部を農用の萬能(鋏)で滅多打  
ち瀕死の重傷を負はせて所轄  
植田署に検取調へ中である  
が兇行の原因は被害山が重  
大任務に不在中同人妻の加害  
者妹は三三が生家へ戻つて  
終つたので迎へに行つた當日  
二、三の押問答から口論の末  
争ひとなり此の擧げ及んだも  
ので被害者は植田町植田病院  
に入院加療中であるがなか  
かの重態である

### 磐炭のトラツク 商店二家屋に突入 今朝八時市内新道通で

今朝八時頃磐炭平發電所  
から出た磐炭炭礦のトラツク  
が平市四丁目マルトモ書店角  
で驛前新道通りにカーブを切  
つた運轉手石城郡内郷村の宮  
前川捨藏(三三)が把手を誤り三  
丁目二一淺草豆腐田久正久方  
店頭のショーウインドを突飛  
びし店内の商品台を滅茶々々  
に碎いて更に壁一重の隣家好  
澤屋漬物店齊藤千代重方店內  
に突入してこれまた漬物樽そ  
の他を轉倒し全車台を屋  
内に入れ停車した損害約五六  
百圓と云はれ幸ひ人畜に死傷  
なかつたが轟然たる家鳴り  
動は朝まだ早き附近を驚かし  
附近は物見高の人々に雜沓し  
た、原因は目下取調中であ

### 種馬共進會で 石城三等入賞

出陳六十三頭  
縣産馬畜産聯合會主催の第三  
十三回本縣種馬共進會は公  
四日から七日に至る四日間郡  
山市開成山に於て開催六十三  
頭の出陳馬は對して縣種馬所  
長淺川技師、縣の河原田、松  
本兩技師の審査により左記入  
賞馬を上げたが石城郡二頭出

陳(川前村)宇佐見清、入遠野  
折笠良藏)の中入遠野村大字  
入遠野折笠良藏氏出陳馬が小  
格鞍馬で三等に入賞した、尚  
ほ石城郡川前村産の「第三宮  
里」は齋藤正氏が双葉郡川内  
村に賣却同村から出陳したが  
同馬は小格鞍馬で二等に入賞

### 演劇用の黒頭巾を 盗んだ刀を携へて 平市内各所を荒した不良

平市市彌宜町加藤孝之助假名  
(三三)は去る二月中市内新川地  
只野刀剣研屋方から日本刀一  
口を窃取し次いで驛前世界館  
に忍び演劇用の黒頭巾(黒頭巾)  
を盗みその黒頭巾を三月二  
十三日夜同館に忍び入りフイ  
ルム「新月」の歌七巻價千五  
百圓を窃取し越えて四月二十  
三日は二丁目越の家方格子窓  
を破つて侵入現金三圓餘を更  
に當夜二丁目尾子タクシー車  
庫に忍び洋服箱を次へて鶴

### 直らぬ不良少年 亦また釣銭詐欺と窃盜

平市長橋町ますや雜貨店車  
田義光方へ去る六日午後八時  
近く電話で市内堂の前關口鐵  
工所が大急ぎに第二本を届  
けて呉れ十四紙幣だから釣銭  
をもつて来る様にとの注文が  
あつたので同店の小僧が八圓  
二十圓の釣銭と共に第二本を  
自轉車で持参すると前記鐵工  
所附近の暗闇から四ツ折の十  
四紙幣と稱するものを小僧に

解熱薬のことは退燒藥  
と稱してトイシアオヤ  
オと云ふ、次に方角の  
ことを云へば東をト  
西をシ、南をナン、  
北をペ、それと東南  
はトナン、東北をば  
トンペイと呼んでゐる

▲入賞馬乗馬一等なし、二  
等二、三等五、四等三▲鞍  
馬一等一、二等二、三等五  
四等三▲小格鞍馬一等一、  
二等二、三等四(石城の入  
賞藤花號四等四以上)

### 戦地の便り 抗日テロ分子は 徹底的に掃蕩

石城郡大野村出身  
緒方 勝男  
御無沙汰致し居ります失禮  
を任りました、銃後の皆々  
さまには御變りもなく御過  
しの御事と雖も安心致  
して居ります、先日は御丁  
寧なる御慰問文と御慰問品  
とを御送付下さいまして早  
速御おどろせて相閉き戰友  
一同にて忘れかけた様な下  
駄を履き足袋をはいて大宮  
まで致しました、昨年半は  
御送付下さつたのがどう云  
ふ間違ひか今頃到着いかほ  
どか御心配致されたること  
と思ひますが何分其の點御  
含みの程を御願ひします、  
御挨拶にて相變らず事務に  
精勵致して作業に勤め居る  
次第です、復興も今は殆ど  
ど當方面は元通りになりつ  
けます、 敬具

### 職業紹介所の葉 平職業紹介所編

(1)求人者の氏名又は名稱  
住所または所在地、並に職  
業又は事業種目  
(2)雇傭せんとする勤務者  
の就業地、職務、男女別、  
人員、年齢及び學歷、技能  
経験の要否、保證人の要否  
並に賃金給料その他給與待  
遇、  
(3)勤務者を雇入ようとする  
區域又は地方、

### 星野家から平市 各団体へ寄付

平市二丁目錦嘉酒店星野久八  
氏は愛息が名譽の戦死を遂げ  
て過般市葬を営まれたが今八  
日市内左記に寄附され尚ほ國  
防婦人會、青年團等にも夫々  
の寄附をなす  
▲市軍事後援會へ三十圓  
市内小學校三十圓 助成會  
三十圓 平商業學校へ機關  
銃一挺(價八十五圓)愛國婦  
人會へ拾圓等

### 濱三郡局長會 榮養會講演會

濱三郡局長會は來る二十  
七、八の兩日富岡小學校に於  
て催仙台通信局からも臨席  
の筈  
石城郡四合警察署では昨日  
紹介所を爲すべきである、  
そして求職者は自身職業紹  
介所に出頭して左の事項を  
具して申込むのであるが、  
自ら出頭し難い様な場合に  
は居住地の市町村長に其の  
取次を依頼することが出来る  
るし又聯絡委員を通して市  
町村長に取次を依頼するこ  
とも出来る、  
一、求職者の氏名、性、  
年齢、本籍地及現住所、  
二、戸主及其の続柄並に家  
族、

### 磐女の修旅 (第二信)

今日奈良に参り、猿澤池畔  
から春日神社に詣でました  
縁邊若草山の麓を過ぎて  
二月堂、三月堂に出て、古  
の歴史の跡を偲び、東大寺  
の大佛に目を驚かし、興福  
寺にも参拝して奈良の見學  
を終へました。  
それより敬傍に参り藤原神  
宮に参拜致しましたが、風  
もなく、暑い日さしの中を  
勤勞率任員が汗を流して  
神城擴張の仕事にたずさわ  
つてゐました、その音高  
く木の香遠くたゞよふ中か  
ら壯嚴宏壯な神域が更に新  
しく生れる事とせう、  
神武天皇の御陵は幽遠なる  
森の中に拜しました、私共  
は髪を整へ服装を正して玉

御誂ひも既製品も  
高島屋洋販店  
平二電三六

砂利を踏んで進みぬかづ  
ました、香久山耳無敵傍の  
大和三山を近く望む、この  
邊一帶は懐かしも清らかな  
な思ひを私共の心に浮べさ  
せませう、五月四日

三、學歷前職及技能經驗、  
四、希望する職業就業地、  
賃金、給料、其他の給與、  
五、其他求職に付参考と  
なるべき事項、  
申込の處理、  
(イ)職業紹介所が求人及び  
求職の申込を受けたときは  
直ちに之を求人票、求職票  
に登録する、又其の求人が  
道府縣廳又は厚生省の受理  
すべきものであつたならば  
直に之を所轄の道府縣廳に  
通報することになつてゐる

# 農業の鏡

## 経営改善は 記帳を鏡に

改善の鏡に

長期建設下の農村これは今日までの不合理な過度期的な経営を清算して新たにやつてゆけるよころの農業を営むべく計画されなければならぬ。これが三十六才の時、父より家業一切をまかされて経営主となり、単一農業経営から脱して雑草と養鶏の多角経営を行ひありのまゝの経営の姿を鏡に云ふ鏡に寫し不合理的の欠陥改善に成功した茨城縣西茨城郡西山村福原の篤農家郡司定義氏(四〇)の農業経営に對する堅き信念である、氏は経営主となつたからには「一と肌脱かう」の決意です「堅固となり如何にしてこの疲弊せる農村を快復に導けるものかと研究した結果、記帳によつて改善點を發見するのが最も手近であると覺り、早速はじめたところ、自己經營の欠陥が一層はつきりわかつた、その結果今より一層働かねばならぬと云ふ結論を得、豫定計畫を立て實行してこそ一粒づつでも多收を、一錢づつでも多くの収益を上げることが出来るのだ、それには自分の天職に向つて徹身的の努力即ち汗と力を捧ぐるとともに萬物を愛する美しき心が働かねばならぬ。

この汗、力、愛の三つの主義を信念として自分の農場を「勤勞農園」と名づけて農業經營に邁進、昭和十年年度農會主催農業經營共進會に二等、

更に十一年度には一等の榮冠を得、縣下一の模範百姓と折紙をつけられた、

一般印刷物も御引受致します  
新しいわき新聞社  
印刷部

### 肉の御用命は

# 三三三屋

## 牛も豚も優良品の自慢

正確 体温計  
なる 寒暖計 (種各)  
計量器指定販賣  
平市五丁目角  
山野邊藥局

## 1939を行く 逸品揃ひに

春のシヨール  
晴雨兼用傘  
春の子供服

各種陳列

# ツルヤ

電一四〇

専門 皮膚科  
泌尿器科  
性病科  
診療時間 午前八時より  
午後九時まで

## 院醫尻江

醫學博士 江尻伊三郎  
平市田町 電話六九二番

便利で 日下家政婦會の  
經濟な 派出婦を御利用下さい

身元確かで品行方正で  
何を任せしても安心です

日下家政婦會  
會長 日下すい子

會員同志の御加入(派出なき閑暇に裁縫や  
を御誘ひ致します(編物をお教授致します)

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士  
婦人科 五十嵐雄二

平市新川町「電話二六九番」

# 結核に!

平市三丁目三〇

ホシチエーンストアー平支部

# ホシチエーンストアー

電話(四二九)

# アンチツベルケン

1.50  
1.50  
3.00  
5.00

## 結核恐るゝに足らず!!

### 「不治の病」とは一種の迷妄

結核は年々増加の傾向にある。結核のために死亡する者は年々十二萬と稱せられ、また死亡までには至らないが、仕事も出稼もできずして廢人同様の生活に墮ちて居る人々を合すると實に約百萬乃至五百萬人に上る推定である。當局は毎年結核の撲滅と預防の爲め國民の喚起を促す事に努め、本年も四月十七日より一週間を結核預防週間として全国的に持たれて居るがこの預防週間を各人が効果あるしめなければならぬ。

肺及び呼吸器疾患  
肺病の根本に先づ必ず治る。即ち肺病の予防は二種

ホシチエーンストアールケン  
は本社がなる自信と誇りを  
持つて居る有価薬の二ツあり

「健康の要諦」を説く時結核は治る。結核は小肺病であり非第一級を患ひ、チエーンストアールケンに依り本症を治す事は可能である。本症を治す事は可能である。本症を治す事は可能である。

全國ホシチエーンストアーあり

# ★ アスリはホシ